

# キララ商店街空から彩る

## 園児ら絵準備着々

同志社女子大の学生が、地元の京田辺市河原のキララ商店街を傘のアーケードで彩るイベント「ソラカラ」を8月に計画している。14日などには松井ヶ丘幼稚園(同市大住)の園児たちにビニール傘に絵を描いてもらい、準備を進めた。



同女大の学生(手前左)に教わりながら傘に絵を描く園児＝京田辺市大住・松井ヶ丘幼稚園

る。海外のイベントにヒントを得たアイデアで、「空から」商店街をカラフルにして住民に身近な場所にしたという。

今月10、13、14日は松井ヶ丘幼稚園で園児と保護者が、防水性の絵の具でビニール製の透明な傘に思い思いに花を描いた。青や赤、黄色を使い、筆やスポンジでヒマワリやチューリップの絵を30分ほどかけて完成させた。

大きなヒマワリを描いた藤井陽士ちゃん(5)は「虹のようにきれいに花を描こうと思った」と話した。

同女大2年の近藤春佳さん(20)は「個性豊かな作品がそろった。多くの親子連れが来て楽しめるような商店街にしたい」と意気込んでいた。

(住吉哲志)

## 京田辺 同女大生 来月「傘のアーケード」企画

主催する学生団体「Parasola(パラスオラ)」は、同女大前の同商店街活性化の情報メディア学科の授業で学生が地域と連携した。

8月9日から約2週間、商店街の建物2階の高さにワイヤを張り、約60本の傘を固定してアーケードを設け

大野教授に教わりながら、化石を観察してスケッチする児童(宇治田原町岩山・宇治田原小)

即興 応援

田辺

一人一人の替え歌をらし、ハ

めかけを援をり、をたたにを送つ、1年門

は「毎日は「毎」な頑張台でも